

安乗灯台と文楽のみち

起点 阿児町安乗 (安乗バス停)

終点 阿児町志島 (志島バス停)

延長 7.3km

利用タイプ C



安乗埼灯台

安乗園地

起点 安乗バス停

志摩国分寺

国府白浜

阿児の松原

沿線の風景

安乗には、全国的にも珍しい四角い安乗埼灯台や安乗文楽として有名な人形芝居がある。安乗園地では、晩秋から冬の日の出前に海のかなたに富士山が見えるという。園地には伊良子清白が安乗の浜辺の情景をうたったといわれる「安乗の稚児」の詩碑や安乗埼灯台資料館もある。灯台をあとにして、志摩国分寺から志摩の国府が置かれていた国府地区へ進む。集落の中の道を辿ると横垣が独特の風情を見せてくれる。この辺りは、「隠居制度」の調査に訪れる民俗学の研究者や学生も多い。一年中サーファーで賑わう国府白浜と、ゆるやかな弧を描く阿児の松原は家族連れの海水浴客と好対照をみせる。漁村特有の細い道を進むと海女の里・志島に着く。

主な見どころ

安乗園地、安乗埼灯台、安乗埼灯台資料館、伊良子清白詩碑、志摩国分寺、国府横垣群、国府白浜、阿児の松原海水浴場、柿本人麻呂の歌碑、志島古墳群

凡	例
▲案内標識	Ⓜ休憩所(四阿)
●指導標識	◊展望施設
■公衆トイレ	Ⓟ駐車場
〔利用タイプ〕	
Aタイプ 山地等でやや体力を要するコース	
Bタイプ 山地、丘陵地を通過するコースで一般向きのコース	
Cタイプ 全体がほぼ平坦なコースで小さな子供でも利用可能なコース	

1: 25,000

